

業務委託名 町営バスの新交通への変革に向けた公共ライドシェア実証運行
及び交通形態の検討業務

質問回答書

①	仕様書 9. システム要件 (2) 本業務の車載アプリが動作するデバイスを2台以上用意する、と記載されていますが、今回想定される同時稼働最大台数は何台になりますでしょうか。	同時稼働最大台数は1台、予備として1台を想定しております。
②	別紙「機能一覧」 別紙に記載されている機能については全て運行時には具備が必須な機能、或いは今後協議によって具備を検討していく機能も含まれていますでしょうか。現時点で機能具備してないが、運行開始までに対応可能であれば本事業に参画可能、という理解で宜しいでしょうか。	仕様書には、当町が求める内容を記しておりますので、原則、仕様書に記されている業務内容や機能等を必須としております。 実証運行開始までに対応可能であれば、問題ありません。
③	別紙「機能一覧」 今回の公共ライドシェア運行は「公共ライドシェア」「日本版ライドシェア」「タクシー応援配車」を全て実施する予定でしょうか。運行管理はどなたが担うことになりますでしょうか。	今回の実証運行は、宍喰地区において「公共ライドシェア」を想定しており、運行管理は、当町で行います。なお、海陽町地域交通検討調査業務において、海陽町各地域に最も適した交通形態のあり方について計画の素案を策定し、今後導入を検討する交通モードを含め、対応が可能となるシステムをご提案ください。

④	実施要項 13. 企画提案の審査方法及び評価基準 評価委員の人数及び構成をご教示頂けますでしょうか。	審査委員会の委員は7名です。
⑤	仕様書 4. 業務委託期間 現時点での運行開始想定時期をご教示頂けますでしょうか。	令和7年12月または令和8年1月を想定しております。
⑥	実施要項 13. 企画提案の審査方法及び評価基準 プレゼンテーション及びヒアリング審査において、デモンストレーションを行っても問題ないでしょうか。	プレゼンテーションにおけるデモンストレーションの実施は認めますが、デモンストレーションの資料については提案書等に記載してください。
⑦	仕様書 9. システム要件 (10) 海陽町自治体アプリ「ふるるんアプリ」の具体的な連携イメージをご教示頂けますでしょうか。API連携或いはWeb遷移型連携を想定されていますでしょうか。連携費用については、見積に見込む必要がございますでしょうか。	海陽町自治体アプリ「ふるるんアプリ」との連携による利便性や、コスト等をご提案ください。API連携若しくはWeb遷移型連携を想定しておりますが、それらに限定するものとはしておりません。 連携に伴う費用を含めた見積書をご提出ください。